

久喜菖蒲RC・野辺地RC 青少年相互交流事業報告

2015年7月31日

久喜市と野辺地町は、野辺地駅構内にある日本最古の鉄道防雪林を久喜市出身で日本初の林学博士、本多静六博士が提唱した縁で友好都市提携を結んでいます。

久喜菖蒲RCと野辺地RCは2006年6月3日に友好クラブを締結しました。両クラブは交流事業の協議を重ねた結果、青少年育成に関する事業の共催を決め、2008年8月1～4日に久喜市の児童6名が野辺地町を訪問してから、毎年度ごとに青少年相互交流事業が行われています。

本年度は7月28～30日まで、野辺地町立馬門小学校児童20名が久喜市を訪れました。28日は菖蒲小学校児童との交流会、当クラブの歓迎例会。29日は古代蓮の里、さきたま古墳群、埼玉スタジアム。30日は本多博士の母校（三箇小学校）、菖蒲総合支所の本多静六記念館を見学しました。

7月28日（火）交流会・歓迎会



7月29日(水) 古代蓮の里・さきたま史跡の博物館・埼玉古墳群・埼玉スタジアム見学



古代蓮



田んぼアート



古代蓮会館



さきたま史跡の博物館



ボランティアガイドさん



埼玉古墳群



稲荷山古墳



7月30日(木) 本多静六博士母校(三箇小学校)・本多静六記念館(菖蒲総合庁舎)見学

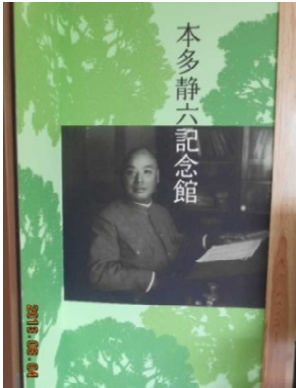


菖蒲老人福祉センター

お世話様になりました。



三箇小学校



本多静六記念館



本多静六博士ゆかりの地ポスター



本多博士提唱 野辺地駅
日本最古の鉄道防雪林模型



菖蒲総合庁舎